

C B D C（中央銀行デジタル通貨）に関する関係府省庁・日本銀行連絡会議幹事会（第2回）
議事要旨

1. 日 時：令和6年12月2日（月）16：00～17：55

2. 場 所：財務省本庁舎4階第1特別会議室

3. 出席者：

【座 長】

津田 夏樹 財務省 理財局国庫課長

【構成員】

加藤 卓生 内閣府 政策統括官（経済財政政策担当）付参事官（経済対策・金融担当）

福田 誠 公正取引委員会 事務総局経済取引局調整課長

服部 準 警察庁 刑事局組織犯罪対策部組織犯罪対策第一課長

三浦 知宏 金融庁 企画市場局総務課信用制度参事官

鮎澤 良史 消費者庁 消費者政策課長

若月 一泰 デジタル庁 参事官（戦略・組織担当）

中川 航輔 総務省 大臣官房企画課課長補佐（※）

芥 唯一郎 総務省 情報流通行政局郵政行政部企画課貯金保険室長

望月 千広 法務省 民事局参事官（※）

猪股 正貴 法務省 刑事局参事官（※）

鶴野 浩之 財務省 国際局国際機構課企画官

福井 尚 厚生労働省 雇用環境・均等局勤労者生活課労働金庫業務室長

安田 知己 農林水産省 経営局金融調整課組合金融調査官（※）

平林 孝之 経済産業省 商務・サービスグループキャッシュレス推進室室長

清水 茂 日本銀行 決済機構局参事役

【オブザーバー】

吉屋 拓之 個人情報保護委員会 事務局参事官

（※）は代理出席

4. 議 事：

プライバシーの保護とデータの利活用/公共政策上の要請の両立

（1）データの取扱いについて

（2）個人情報保護とデータの利活用について

5. 議事要旨：

- 開会に際し、座長より挨拶が行われた。
- 議事（１）「データの取扱いについて」において、資料１に沿って日本銀行より説明し、その後質疑応答を行った。
- 議事（２）「個人情報保護とデータの利活用について」において、資料２に沿って個人情報保護委員会事務局・金融庁・経済産業省より説明し、その後質疑応答を行った。
また、資料３に沿って金融庁・経済産業省より説明し、その後質疑応答を行った。
- 第２回幹事会での議論を踏まえ、座長より、以下のとおり議論のまとめを行った。
 - ・ 議事（１）におけるデータの取扱いの議論では、利用者情報などを扱う顧客管理と決済に必要な情報のみを扱う台帳管理を分けるなどの対応によって、日本銀行が個人情報を保持しないあり方が検討された。
 - ・ 議事（２）における個人情報保護に関する議論では、個人情報保護法の基本的な枠組みを確認した上で、金融機関などにおける具体的な対応が確認され、ＣＢＤＣにおける仲介機関のあり方を考える上で多くの示唆があった。
また、データの活用に関する議論では、
 - ① 公共政策上の要請として、ＡＭＬ／ＣＦＴに関する議論がなされ、ＡＭＬ／ＣＦＴの基本的な枠組みや最新技術の活用などについて整理を行うとともに、
 - ② 商用活用などその他の利活用についても、既存のキャッシュレスサービスのデータ活用例について確認されたほか、ＣＢＤＣでのデータ活用の可能性について確認された。